

にしっこ 西っ子のみなさんへ 108 9月21日

きょう 今日、9月21日から30日までの10日間は、あき こうつうあんぜん 秋の交通安全運動になります。また9月30日は、ぜんこくきょうつう こうつうしこし 全国共通で「交通事故死ゼロを自指す日」となっています。

しゅうぶん す にちぼつじこく きゅう はや れいねん ゆうぐ 秋分を過ぎると、日没時刻が急に早くなり始めます。例年、夕暮れ時から夜間にかけて、午後4時から午後8時は、『魔の時間帯』と呼ばれ、交通事故が多発する傾向にあります。

こどもの交通事故、こうれいしゃ たはつ けいこう しんじやすう ぜんたい はんすういじょう を占めます。

岐阜県におけるこの運動の重点項目は

- ① 子どもと高齢者を始めとする歩行者の安全の確保
 - ② 暮れ時と夜間の事故防止と歩行者等の保護など安全運転意識の向上
 - ③ 自転車の安全確保と交通ルール遵守の徹底
 - ④ 飲酒運転等の悪質・危険な運転の根絶
 - ⑤ 高齢運転者の安全運転の励行（岐阜県独自）
- の5つです。

今年になって、私はドライブレコーダなるものを車に付けました。私が加入している自動車保険会社指定のもので、なんとこのドライブレコーダが勝手にしゃべります。「200m先の交差点では、事故が多発しています。対向車両に注意して走行してください。」とか、少し車線の端に近づくと「走行車線に注意してください。」とか、車のエンジンを切るとそれまでの運転の仕方について、「今日は、わずかに急ハンドルがありました・・・」などコメントもいいます。今の車は、人や他の車がいると、自動的にブレーキをかけたり、ハンドルを切ったりと事故を起こさないような装置が付いていて、これによって、ずいぶん事故数が減っているようです。しかし、全ての車にそのような装置が付くのはまだまだ先です。自分の命は自分で守るという気持ちと行いが大切です。

けいしちやう 警視庁の秋の交通安全のポスターには、「横断 SAFETY ACTION」として道路を横断中の事故を無くす取り組みが示されています。

ACTION1 車が来てないかチェック！

ACTION2 車が止まったかチェック！

ACTION3 横断中も車をチェック！

+1 手をあげる・車の方を見る等の動作でドライバーに渡りたい気持ちを伝えましょう。

交通ルールを守って、青信号で横断歩道を渡っていても、車が自分に向かって走ってくる、突っ込んでくる可能性があるかもしれないと思って渡ることを大切にしてください。

